

氏名	原田裕二郎	所属	電気電子工学科	職位	助教
----	-------	----	---------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40	1. 本科の専門6科目の講義、専攻科1科目の実験を行う。 2. 1科目を新規に担当するため、教材開発を行う。 3. 卒研生および専攻科生の研究指導を行う。 4. 専攻科生の国際会議発表のための指導を行う。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	20	1. 従来から公費で進めてきているA/D変換回路に関する研究を本科5年生および専攻科生とともに進める。この課題で科研費を申請する。 2. 従来から公費で進めてきている連想メモリに関する研究を本科5年生および専攻科生とともに進める。 3. 国際会議ICICIC2024で連想メモリに関する研究発表を行う。
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	20	1. 4Eのクラス担任として学生の生活指導を行う。 2. プログラミングラボ部、卓球部の顧問として普段の活動指導と遠征に随行する。 3. 高専プログラミングコンテストの指導を行う。
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	10	1. 4Eのクラス担任としてクラス運営に関わる校務を担う。 2. 教務委員会の委員としてシラバスや新MCCに関する検討を行う。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	10	1. 公開講座を実施する。
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	原田裕二郎			所属	電気	職位	助教	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績			記載事項例	
	エフォート	内容			エフォート	内容(計画からの変更点)			
教育	35	授業: 電子回路、制御工学、創造工学実験、電気電子設計、プログラミング2、計算機アーキテクチャ、電気電子工学概論 卒業研究 国際会議発表指導 専攻科研究基礎1名 専攻科研究論文2名 教材開発 教育方法改善			30	左記の内容を計画通り実施した。 計算機アーキテクチャ、電気電子設計、プログラミング2は新規の科目であったため、教材作成を行った。		担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導 学生数 教育方法改善内容	
研究	25	論文 学会等発表			20	電子情報通信学会に2本、IJEETCに1本査読付き論文が掲載予定である。		論文著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金	
学生生活指導	15	プログラミングラボ部顧問 卓球部顧問			20	プログラミングラボ部、卓球部の顧問として普段の学生指導および大会引率を行った。		クラブ顧問 コンテスト指導	
校務・管理運営	15	担任業務(4E) 進路指導 寮務委員会 スタートアップ教育環境整備事業に係る部会 節電部会 連携教育プログラムワーキンググループ			20	計画通り実行した。		主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員	
社会活動	10	電気学会 電子情報通信学会 公開講座			10	計画通り実行した。また、釧路高専において出張公開講座を実施した。		所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動	

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。